

## 大飯原発再稼働反対！

### 原発いらない昼休みパレード



政府が国民多数の声に背を向けて関西電力大飯原子力発電所の再稼働を強行しようとしているなか、さいたま市で15日、「原発いらない昼休みパレード」が行われました。やぎした礼子、村岡まさつぐ両県議も参加し、130人が原発ノーの声をあげました。

#### 緊急の呼びかけに130人集う

参加者は横断幕やプラカードなど思い思いのものを、出発地点の埼玉県庁前に集合。スタート前の集会で主催者は、「今回のパレードを計画したのは今週月曜（11日）でした。緊急の呼びかけにもかかわらず、こんなに多くの参加を頂き、ありがとうございます」とあいさつしました。

#### 震災がれき受け入れ問題 埼玉県議団と地元市町議員が 説明会開催を申し入れ

熊谷市、日高市、横瀬町のセメント工場で、岩手県内の災害廃棄物の受け入れが進められています。地元自治体が了承したこと、埼玉県は十分住民

説明を行ったとして今後は説明会をいっさい開催しない方針を示しています。

6月15日、日本共産党埼玉県委員会と県議団は党熊谷市議団、深谷市議団、秩父市議団、日高市議、横瀬支部として、今後も説明会を開催するよう埼玉県に対して申し入れました。

#### 復興は支援したいが、住民の不安解消を

熊谷市議団の大山市議団長は「野田村に先週行ってきた。是非復興は支援したい。しかし住民は安全性に疑問をもっている。問答のできる説明会を開いてほしい」秩父市議の齋藤団長は「秩父は横瀬の同じ盆地ですぐ隣。様々な情報が乱れ飛んで不安が広がっている正しい情報を提供してほしい」などと発言しました。

#### 県はホームページで情報提供

応対した畠山真一部長は「今後は情報を丁寧にホームページ」で提供すると回答

参加者から「秩父は高齢世帯が多い」と意見が出されました。

